

**平成30（2018）年度
研究、教育、社会・学会活動報告書**

1. 研 究（本年度のみ）

教員氏名	小路 真木子		職 位	教授	学 位	博士（理学）
	専門分野	情報処理				
研究課題	テーマ	業務・教育の効率化のためのソフトウェア開発				
	概要	業務や教育の現場の課題に対応したソフトウェアの開発				
本年度 研究業績	研究費	総額： 175,000 円 内訳：個人研究費 175,000 円 / 科学研究費 円 そ の 他 円				
	研究テーマ	画像分析ツールの開発				
	経過と到達点	森崎教授が研究する「印象評価分析ツール」の画像分析ツール部分の開発を担当。様々な特徴検出手法を実際に行い、印象評価分析に利用できるかどうかを検討。その上で、第一弾として「シルエット分析ツール」を完成した。引き続き、色分析とフーリエ解析の機能を開発中。				

(1) 学術論文

	論文等の名称	発行年月 (西暦)	単・共著 の別	発表雑誌等	概要
①英文査読論文					
②和文査読論文					
③英文論文					
④和文論文					

⑤紀要論文	印象評価のためのシルエット分析ツールの開発	2019年3月	共著 (小路真木子、森崎巧一)	『京都経済短期大学論集』第26巻第3号	「印象評価分析ツール」の画像分析部分について、第一弾として対象のシルエットを分析するツールを開発した。画像処理に特化したライブラリであるOpenCVを使用することで高速処理が可能となり、またC++/CLIで開発することでWindowsのバージョンに依存せず使い慣れたインタフェースでの操作が可能となった。小路は、具体的手法の発案・検討およびソフトウェア開発を担当し、論文の主要部分を執筆した。
⑥紀要研究ノート等					
⑦学会での口頭発表、討論者(ディスカッサント)					

(2) 著書

	著書名	発行年月 (西暦)	発行所等の名称	概要
⑧共著書・共訳書				
⑨単著書・単訳書				

(3) 外部研究資金獲得(競争的資金獲得)

	研究テーマ (代表研究者名)	期間年月 (西暦)	研究項目の名称 (文科省科研費等)	概要
⑩共同研究 (研究代表)				

①単独研究				
②共同研究 (分担研究)				

2. 教 育 (本年度のみ)

		前 期	後 期
		科目名	科目名
担当科目	講義	情報セキュリティ インターネットの基本 情報処理概論	プログラミング入門 アルゴリズムとデータ構造 自然科学概論
	演習	基礎ゼミナール ゼミナールⅡ	ゼミナールⅠ ゼミナールⅢ
	実習		
	教育内容・方法 の工夫	<p>◆ 講義科目</p> <p>「情報セキュリティ」: 近年の動向に合わせて事例を更新。</p> <p>「自然科学概論」: 新しい成果や話題を追加。実際の見え方に近い星空画像の提示。講義時間中のイベント(国際宇宙ステーションの通過など)は、その場で実際に観察。また、昨年好評だった Q&A も実施。</p> <p>「情報処理概論」: 科目責任者ではなかったが、毎回のスライド作成に全面的に協力し、簡潔で分かりやすい説明への改良を心掛けた。</p> <p>「プログラミング入門」: サンプルコードの見直し。課題の難易度調整。「やりたいこと」の明示など。</p> <p>◆ 演習科目</p> <p>「ゼミナールⅠ」: 次年度のゼミテーマ候補である Unity を、希望者を募って学習。学生の意見を聞いた。今年度のでーまであるオープンデータについては、春休みに実際のデータを使ったプログラミング勉強会を予定。その他、学生の希望により基本情報技術者試験の勉強会も開催。</p> <p>実習科目</p> <p>◆ その他(教科書・教材等の作成を含む)</p> <p>今年度は科目は担当していないが、IT パスポート試験について、夏休みに勉強会を開催した。</p> <p>新年度に向けて、「学内システムハンドブック」を全面改訂予定。</p>	

(1) 課外活動

①研修旅行 国内	
②研修旅行 国外	

3. 社会・学会活動（本年度のみ）

（1）公的委員会

分 類	活動・講演の概要
①委員長・座長	
②委員・アドバイザー	科学研究費補助金における評価に関する委員会 評価者 平成 30 年度科学研究費補助金「新学術領域研究（研究領域提案型）」（継続の研究領域）における評価（審査）を担当。（対象研究領域名「太陽地球圏環境予測：我々が生きる宇宙の理解とその変動に対応する社会基盤の形成」）

（2）講演会

分 類	活動・講演の概要
③講演者・登壇者	

4. 特記事項（本年度のみ）

<p>教員向けに、「CEAS 活用の手引き」を作成。</p> <p>シラバスの様式変更に伴い、ウェブシラバスシステムを大幅改修。</p> <p>森崎教授との共同で、日本天文学会「天文月報」2018 年 1 月号～12 月号の表紙を制作。</p> <p>「リエイゾン」皆勤を継続。</p>
